

令和 8 年度

事業計画書



白河商工会議所

目 次

I	令和8年度基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II	委員会活動について・・・・・・・・・・・・・・	5
III	部会活動について・・・・・・・・・・・・・・	7
IV	中小企業相談所事項について・・・・・・・・・・	10
V	事務局事項について・・・・・・・・・・・・・・	11
VI	諸団体との連携事項について・・・・・・・・・・	11

I 令和 8 年度基本方針

令和 7 年度は、世界的にも国内でも、経済が穏やかな回復基調を維持しつつも政策転換や地政学リスクなどにより不確実性が一層高まった 1 年でした。

世界では、米国の関税引き上げや中国の重要鉱物輸出規制によるサプライチェーンへの悪影響や、ウクライナや中東での戦争による供給網の遮断やコストの増高、市場の混乱など、激動する情勢変化に経済の先行きの不確実性が頃に高まっています。

また、国内でも、世界情勢に翻弄されながらも、日経平均株価は初めて 5 万円を超え、物価が上昇し、大企業を中心に過去最高水準の賃上げや堅調な設備投資が継続され、日本銀行の金融政策も正常化が進むなど、日本経済は底堅さを維持しながらデフレ脱却の正念場を迎えています。

一方、政治の面では、昨年 7 月の参議院議員選挙では与党が過半数を割る結果となったものの、10 月には日本初の女性の内閣総理大臣による高市政権が誕生し、今年 2 月の衆議院議員選挙においては与党が歴史的な大勝を収め絶対的安定多数を超える勢力を確保しました。引き続き政権運営を担う高市首相は「責任ある積極財政」を掲げ、デフレからの完全脱却と強い経済の実現による「日本再起」を目指し、物価高対策や成長投資などを強力に推進しています。

しかしながら、地方の中小・小規模事業所を取り巻く環境は、人口減少・少子高齢化の進行や若者の流出により経済が縮小する中、構造的な人手不足、その人材を確保するための賃上げ圧力やデジタル技術活用による生産性の向上、エネルギー・原材料費、利払い等のコストアップ、それらの経費を賄うための価格転嫁、更には後継者不在による事業承継の問題など、多くの深刻な課題に直面しています。

こうした状況を踏まえ、白河商工会議所では、第 30 期の事業ビジョンを「次代につなぐ、活力ある白河経済圏の創造」と定め、「人が集まる・稼げる・続けられる」の行動理念のもと、中小・小規模事業者の経営基盤の強化と雇用の維持・創出を通じて地域経済の好循環を生み出し、白河市の持続的な発展と賑わいの創出に貢献するために、以下の 5 つの柱に重点を置き、積極的に事業を展開していくものとします。

1. 人材・担い手の確保と育成

- * 「地元就職や定着率向上のため」、高校と連携した「地元企業説明会」の開催や高校生の「職場見学・インターンシップ」の受け入れ調整を行うとともに、新入社員等の「合同研修会」や若手社員の「交流会」などを開催します。
- * 「中小・小規模事業者の人手不足緩和」のため、「女性・シニア人材の活用事例紹介」や「外国人材受入れに関する制度と実務」などのセミナーを開催するとともに、ホームページや SNS を活用した「求人情報」や「U・I ターン希望者向け企業情報」などを発信します。

2. 地域産業・経済の強化

- * 「中小・小規模事業者の『稼ぐ力』向上」のため、「企業展示交流会」の開催や「展示会・物産展」への出展支援、「企業間取引(BtoB マッチング)」の促進、「地元消費喚起・地域内循環」を生むための事業などを行います。
- * 「付加価値創出と収益構造の改善」のため、「省エネ・脱炭素経営」に関するセミナーの開催や「環境対応設備導入」への情報提供を行うとともに、専門家による「経営診断・経営改善」や「IT・DX 導入」を支援します。
- * 更には、「事業承継」について「セミナー」や「個別相談」、「第三者承継希望者とのマッチング」に取り組むとともに、創業希望者向けの「創業塾」の開催や「創業相談」・「創業後のフォローアップ」などの支援を行います。

3. 観光振興・地域ブランド発信

- * 「観光客の滞在時間・消費額の増加」のため、統一的な情報発信により PR の強化を図りつつ、「周遊モデルコース」の作成や「歴史・文化・食の体験型プログラム」の開発、「お土産商品造成セミナー」などを開催します。
- * 「商店街・飲食店への波及効果創出」のため、「商店街・飲食店と連携したキャンペーン」や「回遊クーポン事業」などを実施します。

4. 地域活性化・安心のまちづくり

- * 「中心市街地の賑わい創出」のため、「産業祭」や「商店街の集客イベント」、「行政・地域団体との連携事業」を開催するとともに、「空き店舗対策」や「チャレンジショップ支援」などを実施します。
- * 「事業継続可能な地域環境整備」のため、「市民・事業者が参加できる地域交流事業」を開催するとともに、「防災・減災セミナー」の開催や「事業継続計画 (BCP) 策定」の支援、「災害時における事業者連携体制づくり」などを行います。

5. 財政基盤・組織力の強化、会議所活動の見える化・プレゼンス強化

- * 「会議所基盤強化・委員会等機能強化」のため、「会員拡大・退会防止」や「自主財源確保を意識した事業運営」、「事務局体制の充実・業務効率の改善」に取り組むとともに、「部会・委員会の活性化」や「テーマ別プロジェクトの推進」、「若手・女性会員の参画促進」などを図ります。
- * 「情報発信・広報強化」のため、デジタルツール等を活用して「会員向け情報提供の充実」や「事業実績・成果の PR」など「届く」情報の発信に努めます。
- * 「政策提言・対外的存在感向上」のため、「行政・関係機関への政策提言」や「外部団体との広域連携」を強化し、地域内外に会議所の存在意義を発信します。



第30期事業ビジョン

行動理念

「人が集まる・稼げる・続けられる」地域経済を実現する

次代につなぐ、活力ある白河経済圏の創造

2025.11 - 2028.10

白河商工会議所は、中小・小規模事業者の経営基盤強化と雇用の維持・創出を通じて地域内経済の好循環を生み出し、白河市の持続的な発展と賑わいの創出に貢献するために、以下の5つを柱に事業を展開する。

柱	目標	主な事業	担当【共同主管】
1 人材・担い手の確保と育成	<ul style="list-style-type: none"> 地元就職・定着率の向上 中小・小規模事業者の人手不足緩和 	<ol style="list-style-type: none"> 地元企業就職・定着支援事業 多様な人材活躍推進・魅力ある職場づくり 人材確保に向けた情報発信 	地域振興委員会 工業部会 地域振興委員会 運輸交通業部会/建設業部会/庶業部会 情報化推進委員会 全部会
2 地域産業・経済の強化	<ul style="list-style-type: none"> 中小・小規模事業者の「稼ぐ力」向上 付加価値創出と収益構造の改善 	<ol style="list-style-type: none"> 経営基盤強化・DX推進 事業承継・廃業防止・創業支援 販路拡大・地域内経済循環 エネルギー・環境政策の推進 	情報化推進委員会 全部会 商業活性化委員会 金融業部会 商業活性化委員会 商業部会 環境整備委員会 全部会
3 観光振興・地域ブランド発信	<ul style="list-style-type: none"> 観光客の滞在時間・消費額の増加 商店街・飲食店への波及効果創出 	<ol style="list-style-type: none"> 大河ドラマ・歴史的資源活用 滞在型・体験型観光の推進 観光×商業連携 	観光開発委員会 観光開発委員会 商業部会/旅館飲食業部会 観光開発委員会 商業部会/旅館飲食業部会
4 地域活性化・安心心のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の賑わい創出 事業継続可能な地域環境整備 	<ol style="list-style-type: none"> 商店街・中心市街地活性化 地域イベント・交流促進 防災・レジリエンス強化 	まちづくり委員会 商業部会/旅館飲食業部会 まちづくり委員会 全部会 環境整備委員会 全部会
5 財政基盤・組織力の強化、会議所活動の見える化・プレゼンス強化	<ul style="list-style-type: none"> 会議所基盤強化・委員会等機能強化 情報発信・広報強化 政策提言・対外的存在感向上 	<ol style="list-style-type: none"> 財政基盤・組織力の強化 委員会等機能の強化 会議所活動の見える化 会議所プレゼンス強化 	総務運営委員会 総務運営委員会 庶業部会 情報化推進委員会 総務運営委員会 全部会

II 委員会活動について

①総務運営委員会(委員長 鈴木清次)

1. 財政基盤・組織力の強化

- (1) 会員拡大・退会防止に向けた取り組み
 - ・会員増強キャンペーンの実施
 - ・会員サービス事業の充実
- (2) 共済・保険制度の推進等による財政基盤の安定強化
- (3) ペーパーレス化の推進

2. 委員会等機能の強化

- (1) 部会・委員会再編に向けた調査・研究

3. 会員間の交流促進

- (1) 会員交流促進のための各種事業(会員交流大会・ゴルフ大会等)実施

4. 会議所プレゼンス強化

- (1) パンフレット等リニューアルによる情報発信強化
- (2) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

②地域振興委員会(委員長 金内貴弘)

1. 地元企業就職・定着支援事業

- (1) 人手不足に関する実態調査・研究
- (2) 若年層の地域内就労継続に向けた調査・研究

2. 多様な人材活躍推進・魅力ある職場づくり

- (1) 働きやすく魅力ある職場環境づくりの推進
 - ・調査・研究、意識醸成に向けたセミナーの開催、情報発信、意見交換等
- (2) 多様な人材活躍の推進
 - ・外国人材、女性、シニア、副業・兼業人材などの調査・研究等

3. 地方創生の推進

- (1) 本市における移住・定住促進に資する調査・研究

4. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

③商業活性化委員会(委員長 佐藤俊彦)

1. 事業承継・廃業防止・創業支援

- (1) 後継者不在の実態把握と事業引継マッチングスキーム構築への取り組み
- (2) 金融業部会との意見交換会

2. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

④情報化推進委員会(委員長 前川雅澄)

1. 人材確保に向けた情報発信

- (1) 企業の取り組みや魅力の発信強化
- (2) 会議所ホームページ、SNS を活用した求人情報発信

2. 経営基盤強化・DX 推進

- (1) IT・DX 導入支援(IT 活用展)および補助金・助成金活用に関する個別相談体制の強化

3. 会議所活動の見える化

- (1) 会議所の成果・実績発信および事業周知・会員向け情報提供の充実

4. 財政基盤・組織力の強化

- (1) 業務の効率化および運用体制の整備

5. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

⑤環境整備委員会(委員長 佐藤靖一)

1. 地域産業・経済の強化

- (1) エネルギー・環境政策の推進
 - ・省エネ・脱炭素経営に関するセミナー開催
 - ・環境対応設備導入に係る補助制度の周知・活用支援
 - ・環境アクションプランの推進
 - ・(必要に応じて)エネルギー関連施設などの先進地視察研修会

2. 地域活性化・安心のまちづくり

- (1) 防災・レジリエンス強化
 - ・事業継続計画(BCP)策定セミナー開催
 - ・企業防災意識促進プロジェクトの実施

3. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

⑥観光開発委員会(委員長 増子公夫)

1. 観光振興・地域ブランドの発信

- (1) 歴史的資源を活用した観光振興の推進
 - ・歴史をつなぐ観光ロード化(R294 白河バイパス利活用)に向けた調査・研究
- (2) 滞在型・体験型観光の推進
 - ・歴史的資源の活用促進および体験型プログラムの開発支援、観光商品造成等に資する調査・研究

(3) 観光×商業連携

- ・観光キャンペーンを活用した観光振興の推進(情報発信・受入体制づくり・回遊促進等の事業実施)

2. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

⑦まちづくり委員会(委員長 藤田龍文)

1. 商店街・中心市街地活性化

- (1) 白河市複合施設「しらふる」来館者の回遊促進策の調査・研究
- (2) 歴史的資源を活用したまちづくり事業を活かした回遊促進の調査・研究

2. 地域イベント・交流促進

- (1) 白河市複合施設「しらふる」(プレ)オープンに合わせた集客イベントの企画立案

3. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

Ⅲ 部会活動について

①商業部会(部会長 佐藤憲一)

1. 多様な人材活躍の推進

- (1) 新分野に有望な人材発掘ならびに次世代を担う人材の育成

2. 販路拡大・地域内経済循環

- (1) 販路開拓のための物産展・補助金等の情報発信
- (2) ギフトセット開発における協議・検討

3. 観光×商業連携

- (1) 商品造成セミナーの開催

4. 商店街・中心市街地活性化

- (1) 商店街・中心市街地活性化事業についての協議・検討

5. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

②工業部会(部会長 野田裕昭)

1. 地元企業就職・定着支援

- (1) 地元就職促進を目的とした Web 情報発信・セミナーの実施
- (2) 情報交換会・社員交流会の実施

2. 防災・レジリエンス強化

(1) 災害時のBCP対策の調査・研究

・小名浜港コンテナターミナル視察研修会の実施(運輸交通業部会と合同)

3. 会議所プレゼンス強化

(1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

③運輸交通業部会(部会長 人見守良)

1. 多様な人材活躍推進

(1) 外国人材を含む多様な担い手確保への対応

・部会員実態把握および必要に応じた勉強会の実施

2. エネルギー・環境政策の推進

(1) 広域物流拠点機能の把握と部会間連携の強化

・小名浜港コンテナターミナル視察研修会の実施(工業部会と合同)

(2) 省エネ・脱炭素経営に関するセミナー開催

3. 地域イベント・交流促進

(1) 地域公共・旅客交通の現状共有と課題整理

・情報交換会の開催

4. 会議所プレゼンス強化

(1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

④金融業部会(部会長 清野正人)

1. 事業承継・廃業防止・創業支援

(1) スタートアップ支援(金融セミナーの開催・講師派遣等)

(2) 事業承継に関する調査・研究

(3) 部会員の情報発信

2. 研修会・交流会

(1) 白河を知る研修会の開催

(2) 部会員や他部会との交流促進

3. 会議所プレゼンス強化

(1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

⑤建設業部会(部会長 松本義則)

1. 地元企業就職・定着支援事業

(1) 白河実業高校建築科との連携強化および広域連携の推進

2. 多様な人材活躍推進

(1) 外国人材など多様な人材活用推進への対応

・部会員実態把握および必要に応じた勉強会の実施

3. 地域イベント・交流促進

- (1) 建設行政勉強会の実施

4. 防災・レジリエンス強化

- (1) 災害時等を想定した部会内連携のあり方の検討
 - ・得意分野・施工実績の見える化および事業者連携体制づくりの検討

5. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

⑥旅館飲食業部会(部会長 高島裕)

1. 滞在型・体験型観光の推進

- (1) 滞在時間延長を目的としたモデルコース作成

2. 観光×商業連携

- (1) 回遊消費マップ制作

3. 商店街・中心市街地活性化

- (1) 白河市複合施設「しらふる」(プレ)オープンに合わせた集客イベントの企画立案(他部会・委員会との連携事業)
- (2) ショート動画視聴と連動した来店促進キャンペーンの実施

4. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

⑦庶業部会(部会長 三上寛)

1. 地元企業就職・定着支援事業

- (1) 若手社員交流会・研修会の実施
- (2) 人材確保や人材定着をテーマとしたセミナーの開催

2. 視察研修会・交流会

- (1) (必要に応じて)エネルギー関連施設の視察研修の実施の検討
- (2) 部会員交流会の実施

3. 委員会等機能の強化

- (1) 分科会の調査・研究

4. 会議所プレゼンス強化

- (1) 行政・関係機関への政策提言・要望活動の実施

IV 中小企業相談所事項について

1. 基本方針

中小企業・小規模事業者を取り巻く事業環境は、諸物価高や人手不足の影響等、複雑化・多様化した課題に直面しています。

昨年の春闘労使交渉では、一昨年を更に上回る高水準の賃上げ率となり、最低賃金も歴史的な高水準となりました。また、国内投資も 100 兆円を超えるなど、「潮目の変化」が定着しつつあります。

しかし、中小企業・小規模事業者は、最低賃金を含む賃上げはもとより、物価高や人手不足、米国関税措置等も相まって、厳しい経営状況に直面しております。

成長型経済への転換を図るためには、地域経済を支える中小・小規模事業者は、生産性向上による「稼ぐ力」を高め、変化する外部環境に柔軟に対応した「自己変革」、そして経営力強化のための「ビジネスモデルの再構築」に挑み続ける必要があります。

白河商工会議所中小企業相談所としては、以下の基本方針を定め、経営者と対話・傾聴を通じた信頼感の醸成によるきめ細かな「プッシュ型伴走支援」を強化していく。

第一に、中小企業・小規模事業者の「稼ぐ力」を強化するため、生産性向上や自己変革への挑戦に取り組む事業者の成長支援に取り組む。

第二に、中小企業・小規模事業者にとって、常に「最初に相談したい、頼りになる支援機関」となるために、地域企業のライフステージ（創業・成長・成熟・承継）に応じた総合パッケージによるきめ細かな個別支援に積極的に取り組む。

第三に、新たな制度や制度改正など国等の政策・施策の動向を的確に把握し、各種施策の周知・活用促進による経営支援の実施と他の支援機関及び専門家との連携を密にし、様々な課題に対応していく。

第四に、行政をはじめとした関係諸団体と強い連携のもと、地方創生の推進や観光の振興、中心市街地活性化の推進など、地域経済を活性化させるための面的支援に取り組む。

2. 重点事項

- (1) 中小企業・小規模事業者の成長を促進し、「稼ぐ力」の支援に取り組みます。資金繰り支援をはじめ、生産性向上や DX 導入に向けたデジタル実装への支援、中小企業・小規模事業者の自己変革への挑戦に対する後押し支援を実施します。
- (2) 「第 2 期経営発達支援計画」の目標達成に向けて、小規模事業者支援を推進します。
- (3) 事業承継及びスタートアップ支援のために、各支援機関・専門家との連携を強化し、経営支援の高度化に取り組みます。
- (4) 地方創生の推進、観光振興・中心市街地活性化の推進など地域経済を活性化する活動を強化し、総力をあげて地域支援に取り組みます。

V 事務局事項について

地域経済を牽引する中小企業・小規模事業者への「稼ぐ力」を生み出すための支援強化を図り、今後も複雑・多様化、増大化する会員・地域ニーズに応じていくため、きめ細やかなサービスの提供や商工会議所機能の高度化・業務デジタル化に取り組みます。

さらに、事務局組織機能を強化し、より一層効果的な事業を推進してまいります。

令和8年度は、次の事項を重点的に取り組みます。

1. 会員満足度の向上と会員維持の強化

会費改定後も会員メリットを実感してもらえよう、相談対応の充実、情報提供の強化、会員交流機会の創出等により、会員満足度の向上と退会防止に取り組む。

2. 会員サービスの「見える化」と情報発信強化

会議所の支援実績や事業成果を積極的に発信し、会費の価値や会議所活動の意義を分かりやすく伝えることで会員理解を促進する。

3. 事業の選択と集中による効果的な事業推進

限られた人員の中で最大の成果を上げるため、事業の優先順位を明確化し、地域課題の解決や会員ニーズに直結する事業に重点的に取り組む。

4. 業務効率化とデジタル化の推進

ペーパーレス化やデジタルツールの活用により業務の効率化を進め、少数精鋭体制でも安定した事業運営が可能な事務局体制を構築する。

5. 組織力の強化と外部連携の推進

委員会・部会の活性化や行政・関係団体との連携を強化し、組織全体で事業を推進する体制を構築する。

VI 諸団体との連携事項について

次の事務委託団体・関係機関等と連携し、各団体の目的達成に資する。

- ・白河市商店会連合会
- ・白河珠算連盟
- ・白河ロータリークラブ
- ・白河南ロータリークラブ
- ・白河市自衛隊協力会
- ・白河国道4号4車線化整備促進活動期成会
- ・白河市中心市街地活性化協議会
- ・白河市内商工会議所・商工会連絡協議会
- ・（公財）白河観光物産協会
- ・（公財）日本電信電話ユーザ協会白河地区協会
- ・（一社）白河・西郷広域シルバー人材センター
- ・白河地域再生可能エネルギー推進協議会
- ・白河地区税務関係団体協議会
- ・白河地区警察官友の会
- ・白河西ロータリークラブ
- ・白河ライオンズクラブ
- ・福島エネルギー懇談会白河支部
- ・白河農商工連携産業協議会
- ・県南地域人材育成推進協議会
- ・白河まつり振興会
- ・白河市国際交流協会
- ・福島県産業教育振興会県南支会
- ・（一社）産業サポート白河



商工会議所のマークは、チャンバー・オブ・コマーンス・アンド・インダストリー（CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY）の頭文字も含ませ、大鳥が翼を垂天の雲のごとく広げて9万里の上空を飛ぶ様子も表現しており、**調和と発展**を象徴している。

即ち、日本商工会議所が世界に飛躍していることを示し、全国各地の商工会議所は、**このマークで統一**されている。

チャンバーとは、会議所、コマーンスとは商業、インダストリーは工業の意味です。